

平成26年12月10日

平成26年度中間損益状況について

丸善石油化学株式会社

第77期中間決算（平成26年4月1日から9月30日まで）概況

当中間期におけるわが国経済は、金融・財政政策により企業収益や雇用情勢の改善がみられる等、引き続き景気は緩やかな回復傾向にあるものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れリスクなど依然として不透明感が残っております。

石油化学業界におきましては、依然として内需の低迷が続いた上、生産余力の低下によって輸出も減少したことから、当中間期におけるわが国のエチレンプラントの生産量は前年同期比2.8%減の315万トンとなりました。一方、原油・ナフサ価格の上昇に伴う原材料価格の増加が収益の圧迫要因となりました。

このような状況のもとで、当中間期は京葉エチレン株式会社が定修年ではありましたが、積極的な営業活動の展開により、製品販売数量は前期比1.3%減の177万トンとなりました。一方、売上高は前期比7.8%増の236,758百万円となったものの、定期整備に関わる固定費の増加や一部製品の採算悪化により、経常利益は3,852百万円減の2,963百万円となりました。

【中間決算】

(単位：百万円)

項目	平成26年度中間 (第77期中間)	平成25年度中間 (第76期中間)	対前年度中間比較
売上高	236,758	219,628	17,130
営業利益	1,410	6,244	△4,834
経常利益	2,963	6,816	△3,853
当期中間純利益	2,077	4,390	△2,313

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨て表示。

【販売状況】

(単位：トン)

項 目	平成26年度中間 (第77期中間)	平成25年度中間 (第76期中間)	対前年度中間比較
エチレン	345,000	322,800	22,200
プロピレン	299,600	291,200	8,400
BTX	291,700	293,300	△1,600
エチレングリコール	72,600	76,900	△4,300
MEK	50,100	45,500	4,600
高密度ポリエチレン	43,300	48,500	△5,200
その他	676,400	723,300	△46,900
合 計	1,778,700	1,801,500	△22,800

(注) 記載数量は、百トン未満を四捨五入表示。

以 上

* お問い合わせ

丸善石油化学株式会社

人事総務部広報グループ

TEL : 03-3552-9361

FAX : 03-5566-8391

E-mail : mpckoho@chemiway.co.jp